

NT イベントビューアとは何か

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Windows NT イベント ビューア](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

Microsoft Windows NT イベント ビューアは、Windows NT オペレーティング システムの一部です。 イベント ビューアを使用すると、システム、セキュリティ、アプリケーションなどに関連するイベントやエラーの監視と管理を行えます。 Windows NT イベント ビューアは、全電源障害などの重大なイベントや、ログイン時のパスワードの誤入力などの軽微なイベントを記録するレポートです。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

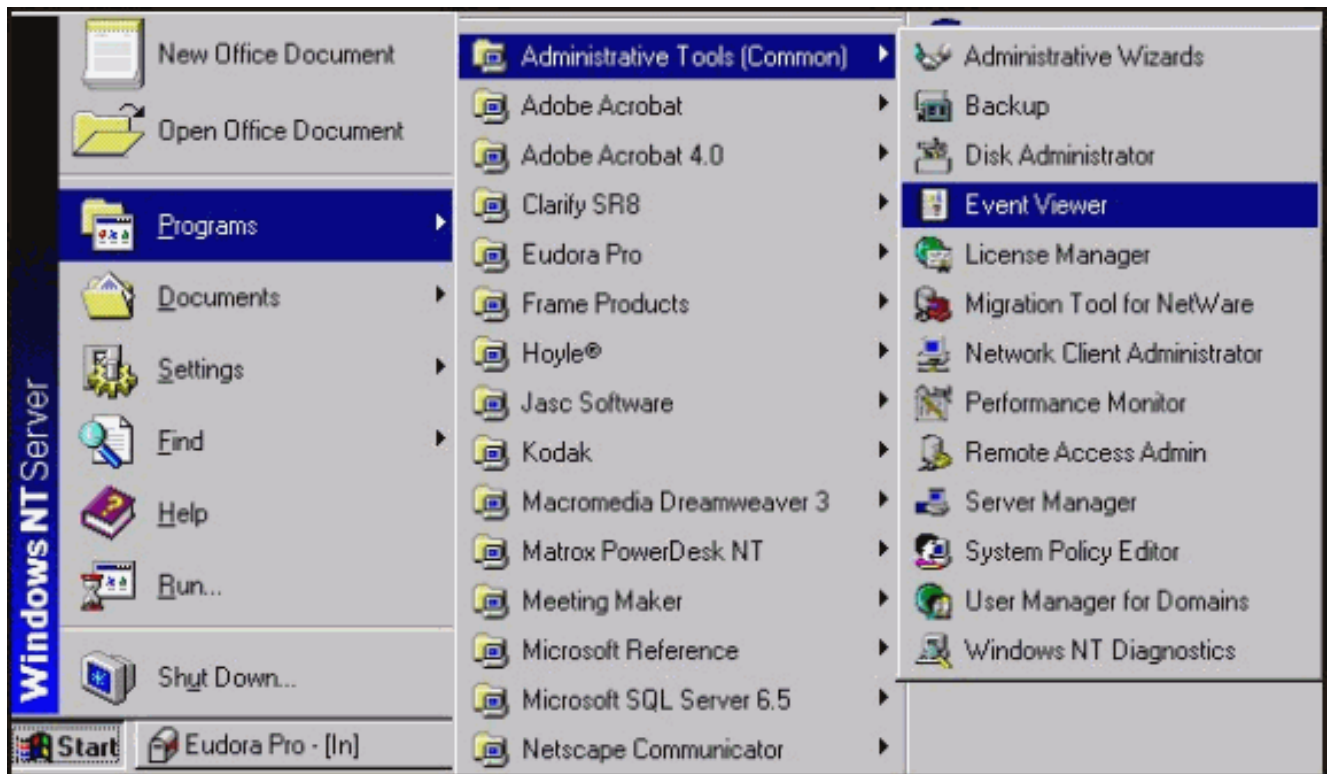
[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

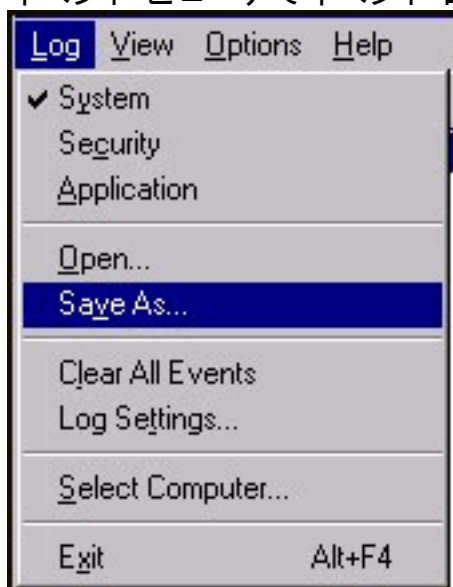
[Windows NT イベント ビューア](#)

Microsoft Windows NT イベント ビューアを開く手順は、次のとおりです。

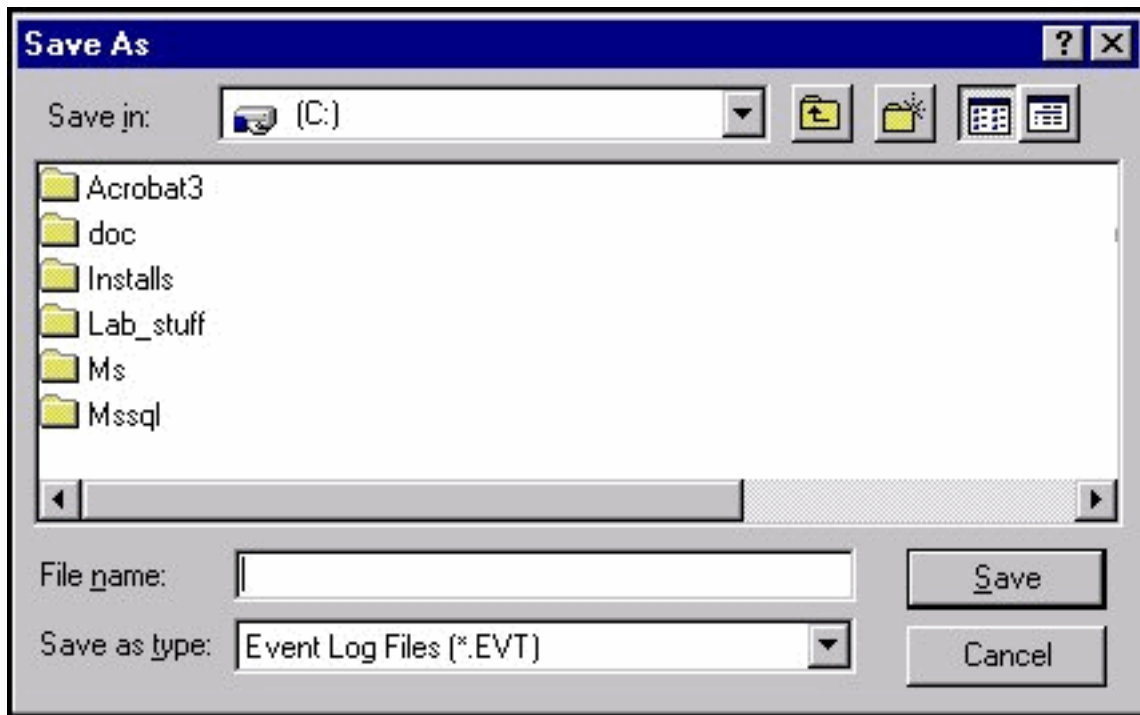
1. デスクトップで、[Start] > [Programs] > [Administrative Tools] > [Event Viewer] の順にクリックします。



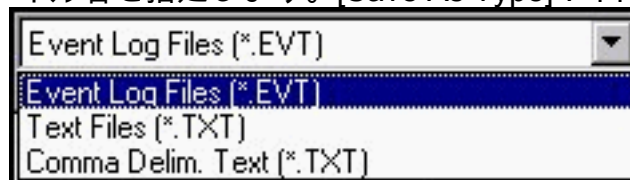
2. イベントビューアでイベント ログを保存するには、[Log] > [Save As] の順に選択します。



Save As ダイアログ ボックスが表示されます。



[File Name] : 保存ファイルのファイル名を指定します。 [Save As Type] : ログ情報を保存する



ファイル形式を指定します。 Event Log Files (*.EVT) : イベント ログ ファイルが作成されます。 このファイルは任意の Microsoft Windows NT Workstation 上のイベント ビューアを使用して開けます。 Text Files (*.TXT) : メモ帳などのアプリケーションで開けるテキスト ファイルが作成されます。 [Comma Delim. Text (*.TXT)] : スプレッドシートなどの別のアプリケーションで情報を使用する場合。 [Save in] : 下矢印をクリックすると、コンピュータ上の使用可能なフォルダが一覧表示されます。 フォルダを開くには、フォルダ名をクリックします。

3. Event Log サービスは Windows NT の起動時に自動的に開始されます。 Event Log サービスを停止するには、コントロール パネルの Services ツールを使用します。

詳細については、Microsoft Windows NT イベント ビューアのヘルプを参照してください (メニューバーで、[Help] > [Contents] の順にクリックします)。



関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)